

環境部会

地球環境に優しい

グリーンプラを普及

生10環 角南 貴義

私たち、シルバーカレッジ 生活環境コース(10期生)の有志が「グループ学習」のテーマとして「次世代プラスチック・グリーンプラ」を取り上げ学習してきました。

この成果を踏まえて、環境保全、特にCO2排出削減(京都議定書遂行責務)・脱石油依存・廃棄物利活用を主眼に、バイオマスの活用を図り、循環型社会作りに寄与することを目的として、本年4月に「神戸グリーンプラの会」を立ち上げました。

【“グリーンプラ”ってなに?】

・使用中は従来のプラスチックと同じように使えて、使用後は自然界の微生物によって水(H₂O)と炭酸ガス(CO₂)に分解される地球に優しいプラスチックです。

・主として植物や生ごみなど『植物由来の資源』バイオマスを原料としています。石油などの化石資源と違い、持続的に利用できるのが特徴です。



学園祭でグリーンプラのPR活動

【プラスチックと どう違うの?】

・焼却しても埋め立てても、新たに大気中のCO₂を増加させません。(CO₂を吸収して育つ“植物”を原料としているため、カーボンニュートラルな材料だからです。)

・石油などの限りある化石資源を節約できます。

・使用後は回収し、バイオリサイクル、ケミカルリサイクル、マテリアルリサイクル、サーマルリサイクルなど最良のリサイクルを選択できます。

【どんなところに使われているの?】

・包装容器(レジ袋、梱包緩衝材、卵パック、食品トレイ、包装フィルムなど)

・日用品(食器、ゴミ袋、水切りネット、文具、玩具、紙おむつ、育苗ポットなど)

・自動車、電気部品(タイヤカバー、フロアマット、音響機器・パソコン筐体など)

【グリーンプラをどう見付けるの?】

・グリーンプラ製品には、右のようなマークがついています。



・現在、グリーンプラマークのついた製品が800種あまりあります。

【神戸グリーンプラの会はどんな活動をするの?】

= グリーンプラの普及を通じて =

- ・環境教育の推進を図る活動
- ・子ども環境教育向上を図る活動
- ・グリーンプラ製品の導入を支援する活動・関連情報の受発信
- ・個別連絡・助言援助の活動

【最後に】

- ・昨年の「愛知万博」で初めてグリーンプラが紹介されました。
- ・今秋開かれる「のじぎく兵庫国体」でも一部(弁当ケース、資料袋、カードホルダーなど)にグリーンプラを採用する予定です。
- ・グリーンプラはまだまだ“ひよっ子”であり知られておりません。“環境に優しい・グリーンプラ”を普及させるために、私たちとグリーンプラの会で一緒に活動しませんか?お待ちしております。

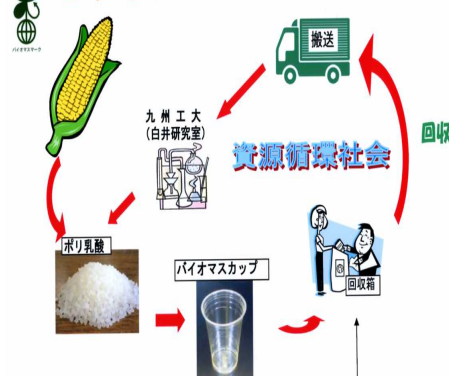
申込は神戸市シルバーカレッジ内

グループわ 環境部会へ

TEL 743-8101

FAX 743-3830

このカップは
とうもろこし から作られています



◎使用済みカップは回収箱に入れてください

グループ学習G
グリーンプラ研究会

早や2年が経ちました

こうべ環境未来館管理運営

生6-環 赤司 松美

平成16年6月1日にオープンした「こうべ環境未来館」も早や2年が経過しました。管理運営委託業務を開始し、現在までに大きなトラブルもなく、関係者の努力で順調に業務遂行がなされ、その成果は行政および市民からも高く評価されています。

お陰さまで18年度も引き続き業務委託を受け関係者一同、環境啓発の拠点としての未来館の使命を全うするよう尚一層の努力研鑽をする覚悟であります。

毎週水曜日が定休日で、定休日以外は責任者1名、コーディネーター1名、計2名が9時より17時まで常駐し、管理業務に当たっています。月平均1,000人を越す見学者があり、予約された団体客にはガイドも行っています。

20名程度の会議室および140名収容可能な研修室(3分割利用も可)も無料で借用できます。環境未来館、隣接の資源リサイクルセンターの見学および上記部屋の借用願等の問い合わせは下記まで。

見学申込および問い合わせ

TEL 995-3196 FAX 995-3192



再生品の展示および提供

毎月、自転車および家具の再生品を各約10点を展示し、第3金曜日に抽選により¥1,000円~¥2,000円で提供しています。グループわ会員の来館見学をお待ちしております。なお詳細はホームページ

(<http://www.kobe-miraikan.com>)

を参照してください。